

株式会社ジェイコムウエスト
第六回（平成 29 年 3 月度） 放送番組審議会 議事概要

第六回の放送番組審議会は、平成 29 年 3 月 23 日（木）、株式会社ジェイコムウエスト本社において、5 名の委員が出席して開かれた。

会議では、会長の進行のもと、『ジモト満載 ええ街でおま！』岬町編を視聴し、番組に関する審議を行った。

■ 出席委員

会 長	梶原 義秀	（門真地区保護司会 理事）
副会長	平井 宏	（箕面自由学園 理事長）
委 員	川村 輝夫	（いけだ市民文化振興財団 理事）
	木村 惇	（大阪経済法科大学 名誉教授）
	長友 文子	（和歌山大学 教授）

■ 審議番組

『ジモト満載 ええ街でおま！』 岬町編

J:COM チャンネル 放 送 日 : 毎週 土曜日

放送時間 : 14:00~15:00

再放送 (土) 19:00~20:00

(日) 7:00~8:00, 14:00~15:00

■ 主な発言

・ これまでどこの街を取り上げたのか。

→別紙資料のとおり、1/21 東大阪市・1/28 神戸市西区・2/4 島本町・2/11 池田市
2/18 堺市・2/25 岬町・3/4 和泉市・3/11 神戸市垂水区・3/18 交野市

・ 司会の笑福亭鶴光は大阪ではなじみがある。

・ スタジオと現場をどうやってつないでいるのか。

→携帯を使って映像を送る装置を使っている。

・ 昔は携帯を使って映した場合、映像がかくかくしていたりして映りがよくなかったが、今回の映像はスムーズに感じた。

→技術が日進月歩しており、簡易な機器でも比較的きれいに映せるようになった。

- ・ ミサッキーが電車からうまく降りられないシーンは言葉での説明ではなく、映像を映して流してほしかった。

→反省ポイントと考えている。電車の中からの外の風景もカメラ1台で十分に映し切れていなかった。

- ・ 岬町の場所を知らない人にも分かるように地図を出してほしかった。

- ・ 最初に期待した通りでなかった。

- ・ スタジオの映像はもっと工夫が必要。映像ではなく写真の活用で面白くなかった。スタジオの映像は全体的に動きが少ないこともあり、鶴光さんのトークでもっている印象を受けた。

- ・ 中継レポーターが鶴光さんと差があり過ぎた。

- ・ 電車が走っているところを外から映すとよかった。

- ・ 番組のコンセプトはその土地に行ってみたいと思わせる、食べたいと思わせることだと思うが、番組を見ている人が行きたいと感じるかどうか。

- ・ 展望台で大阪湾が一望できるというのであれば、関空が見える映像とか映像をもっと出してほしい。

- ・ スタジオの人々の決まった映像が多いと、テレビを見ている側には退屈。スタジオの人々の映像は最初の紹介の時だけでよく、説明をしている時にはその内容に沿った映像をもっと出してほしい。出演された方は喜んでいていると思うが、一方で、視聴者により興味を引く、見られる工夫をお願いしたい。

- ・ ミサッキーだけでなく、ミサッキーとミサキーチョが映っている映像を出してほしい。

- ・ 出演者の方が緊張している様子がなく、ほのぼのしている感じがよかった。

- ・ 街の紹介というには内容が薄かった。映像などで現地の活気が伝わるとよい。

- ・ 番組の後半で鶴光のお悩み解決コーナーがあるが、特殊詐欺の事を高齢者向けに映像を入れながら取り上げて注意喚起を促すなど社会問題も取り上げてほしい。

- ・ 岬町は移動の時しか通らないが、見ていてきれいなところで行ってみたいと思った。
 - ・ 映像はヴィジュアルで見せるもの（ヴィジュアルから情報を捉える、感じる）。
 - ・ 鶴光さんの方言（関西弁）がよかった。
 - ・ 紹介する人の名前の字の一文字目の色を変えており、印象に残る細工でよかった。
 - ・ 60分の番組であれば、途中から見た人に今やっている内容が分かるようにテロップの表示があるとよい。
 - ・ 定住促進の取り組みや、ワークショップの内容をもっと詳しく報じてほしかった。例えば、岬町に住むと家賃補助があるとかといった情報。
 - ・ 手話とかあるとよい。
 - ・ 道の駅とかもっと詳しく映像があるとよかった。
 - ・ 全編スマホで撮影した映画も公開されている。低予算でも工夫して映像をもっと出せないのか。
 - ・ 現場で撮るのがいい。
- 3/11に神戸市垂水区を紹介した回では、アウトレットモールのマリンピア神戸から公開生放送を行った。外からの放送は準備に倍ぐらにかかるため、毎回は難しい。
- ・ 多奈川駅で電車を降りたところで、多くの人が迎えて盛り上がるといったことがあるとよい。
 - ・ 技術的に2画面は出来ないのか。

以上、これらの発言いただいたご意見を、現場の制作スタッフや関係者にフィードバックし、今後の制作に役立てることを事務局よりお伝えし、番組審議会を終了した。

以上